

平成27年度 仙台大学大学院 授業概要

授業科目名	スポーツ経営論演習		担当教員	永田秀隆			
	Seminar on Sport Management(S.)						
領域水準コード	C2	単位数	2	履修方法	選択	授業の方法	演習
授業の概要							
学校、地域、公共・商業スポーツ施設、プロスポーツといった各領域におけるスポーツ経営やスポーツ行財政に関する文献・資料を収集し、主としてそこでの研究の方法論について検討する。							
授業の一般目標							
スポーツ経営やスポーツ行財政に関する研究における方法論について理解することができ、また各自の研究テーマに即した実践的な研究の方途について提示し議論することができる。							
授業の到達目標							
■ 認知的領域	スポーツ経営やスポーツ行財政に関する研究における方法論について理解することができる。						
■ 情意的領域	各自の研究テーマに即した実践的な研究の方途を提示することができる。						
□ 技能表現的領域							
授業計画(全体)							
まず、スポーツ経営やスポーツ行財政に関する内外の文献検索と講読を行い、主に方法論について検討する。次に、先の文献考証を踏まえ、各自の研究テーマに即した、より具体的かつ実践的な研究や調査の方法について考察・報告し、論議する。							
授業計画(詳細)							
授業テーマとその内容							
<p>1. スポーツ経営やスポーツ行財政に関する内外の文献を幅広く検索した上で文献講読を行い、主としてその研究上の方法論について検討する。記の各領域が参考となろう。 下</p> <p>1) 学校体育 2) 地域スポーツ 3) 公共スポーツ施設 4) 商業スポーツ施設 5) 職場スポーツ 6) プロ・競技スポーツ 7) スペクテイタースポーツ 8) 体育・スポーツ行財政 9) その他</p> <p>2. 1. での文献考証を踏まえ、各自の研究テーマに即した、より具体的かつ実践的な研究や調査の方法について考察・報告し、議論を深める。</p>							
授業外学習の指示等							
自身の修士論文・リサーチペーパーに関連のありそうな論文を、学会等の機関誌を中心にいくつか収集し、目を通しておくこと。それ以外については、必要に応じてその都度指示する。							
成績評価方法(方針)							
授業外レポート(40%)、授業内レポート(15%)、討議への関与の仕方(30%)、ポートフォリオ(15%)により総合的に評価する。							
成績評価方法(詳細)					履修上の注意(受講に当たって学生に望むこと)		
到達目標	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合(%)	・2/3以上の出席がない学生は単位を修得することができない。(欠格条件)		
成績評価方法							
定期試験(期末試験)				なし			
小テスト・授業内レポート	○	○		15			
授業外のレポート	○	◎		40			
ポートフォリオ	○	○		15			
出席				欠格条件			
その他		◎		30			
関連科目	スポーツ経営論特講						
教科書				参考書	「体育・スポーツ経営学研究」他機関誌等		
連絡先	永田研究室:A棟3F hd-nagata@sendai-u.ac.jp 0224(55)4014<直通>						